２０２６年度　東京都立大学大学院
人文科学研究科　入学試験
（９月入試）

教室名（分野名）	社会学　教室
課程	博士 前期課程
試験区分	□　一般学生 ☑　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	言語科目（日本語）
出題の意図	I. 社会学分野の文献を読むために必要な日本語の力を問う問題である。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

大学院人文科学研究科社会学分野 博士前期課程

外国人特別学生（留学生）

2026（令和 8)年度入学者選抜 試験問題

2025 年 9 月実施

言語科目（日本語）

受験生は、下記の注意事項をよく読んで解答せよ。

1. 問題は 1 題である。
   答案用紙を 1 枚用いて解答せよ。

2. 答案用紙に、必ず、受験番号と氏名を記入せよ。

3. 答案用紙はウラ面を用いてもよい。ただしウラ面を用いた場合はオモテ面にその旨を記せ。

4. 監督員の指示があるまで、問題を開いてはならない。

問一

次の文章は、加藤典洋「「痩我慢の説」考――「民主主義とナショナリズム」の閉回路をめぐって―」（一九九六年）からの一部である（同『可能性としての戦後以後』岩波現代文庫、二〇二〇年、一九三―二四〇頁より一部を抜粋）。本文を読んで、つづく問いに答えなさい。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

以下の問いに答えなさい。（解答は解答用紙にわかるように番号を付し、順番に記述してください。空白が生じてもかまいません。）なお、回答は日本語で行うこと。

一、傍線1「　　」と同じ意味の言葉を抜き出しなさい。

二、ここでいう傍線2・3の「　　」「　　」とはどういうものか。説明しなさい。

三、傍線4「　　」とは何か、それぞれについての本文（註も含む）の著者の考えを整理して説明し

なさい。

四、傍線ア～トについて読み仮名を振りなさい。

ア、違和感　イ、仕方　ウ、枠組み　エ、属する　オ、身近か
カ、尊重　キ、擬して　ク、悪しき　ケ、務める　コ、構図
サ、先行　シ、杭　ス、浮遊　セ、代弁　ソ、自力
タ、名乗った　チ、取り除く　ツ、壊す　テ、強いられる　ト、見失う

２０２６年度　東京都立大学大学院
人文科学研究科　入学試験
（９月入試）

教室名（分野名）	社会学　教室
課程	博士 前期課程
試験区分	□　一般学生 ☑　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	言語科目（英語）
出題の意図	I. 社会学分野の文献を読むために必要な英語の力を問う問題である。 II. 社会学分野の文献を読むために必要な英語の力を問う問題である。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

大学院人文科学研究科社会学分野 博士前期課程

外国人特別学生（留学生）

2026（令和 8)年度入学者選抜 試験問題

2025 年 9 月実施

言語科目（英語）

受験生は、下記の注意事項をよく読んで解答せよ。

1. 問題は I~II の 2 題である。
   I、II の各問題ごとに、答案用紙を 1 枚ずつ用いて解答せよ。
   （答案用紙の枚数は、受験生 1 人について計 2 枚である）

2. 答案用紙ごとに、必ず、受験番号と氏名を記入せよ。

3. 答案用紙はウラ面を用いてもよい。ただしウラ面を用いた場合はオモテ面にその旨を記せ。

4. 監督員の指示があるまで、問題を開いてはならない。

I 以下の英文を読んで問題に答えなさい。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

（出典: Greve, H. R., Rao, H., Vicinanza, P., & Zhou, E. Y. (2022). Online Conspiracy Groups: Micro-Bloggers, Bots, and Coronavirus Conspiracy Talk on Twitter. *American Sociological Review*, 87(6): 919-949.）

(1) 【A】を和訳しなさい

(2) 【B】の知見を日本語で述べなさい。

(3) なぜ【C】と解釈できるのか日本語で説明しなさい。

Ⅱ.

以下の文を読み、下線部を日本語に翻訳せよ。

（出典　Jon Parkin, 2007, *Taming the Leviathan*, Cambridge University Press.）

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

２０２６年度　東京都立大学大学院
人文科学研究科　入学試験
（９月入試）

教室名（分野名）	社会学　教室
課程	博士 前期課程
試験区分	□　一般学生 ☑　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	専門分野基礎知識
出題の意図	I. 社会学の理論と方法についての知識と理解を問う問題である。 II. 社会学の理論と方法についての知識と理解を問う問題である

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

大学院人文科学研究科社会学分野 博士前期課程

外国人特別学生（留学生）

2026（令和 8)年度入学者選抜 試験問題

2025 年 9 月実施

専門分野基礎知識

受験生は、下記の注意事項をよく読んで解答せよ。

1. 問題は I~II の 2 題である。
   I、II の各問題ごとに、答案用紙を 1 枚ずつ用いて解答せよ。
   （答案用紙の枚数は、受験生 1 人について計 2 枚である）

2. 答案用紙ごとに、必ず、受験番号と氏名を記入せよ。

3. 答案用紙はウラ面を用いてもよい。ただしウラ面を用いた場合はオモテ面にその旨を記せ。

4. 監督員の指示があるまで、問題を開いてはならない。

I

問１　次の（１）～（４）の設問について答えなさい。

（１）オーギュスト・コントの社会の再組織化の構想について、19 世紀のヨーロッパの時代状況を踏まえながら具体的に説明しなさい。

（２）ゲオルク・ジンメルは近代社会における貨幣の役割をどのように捉えたか、都市的生活の特徴を踏まえながら具体的に説明しなさい。

（３）ジョージ・ハーバード・ミードの「一般化された他者」の意義を、チャールズ・クーリーの二次集団の概念と比較しながら具体的に説明しなさい。

（４）潜在的逆機能について、例を挙げながら具体的に説明しなさい。

問２　理性啓蒙の限界というテーマは社会学のなかで幾度となく取り上げられてきた。具体的な社会学者を一人以上挙げながら、理性啓蒙の限界に対して社会学はどのように向き合ってきたか論じなさい。

Ⅱ

問１　次の①～⑦の社会学の専門用語の中から５つを選んで具体的に解説しなさい。

①近代家族
②弱い紐帯の強さ
③ジェントリフィケーション
④受苦圏
⑤社会の開放性
⑥層化二段抽出法
⑦交互作用効果